

山田中学校・東児中学校再編
「新たな中学校名」応募及び選定状況について

1. 応募について

(1) 応募期間

令和7年9月3日～令和7年10月3日

(2) 応募対象者

- ① 再編に関係している学校（山田小・後閑小・胸上小・山田中・東児中）の児童生徒・保護者・教職員
- ② 再編に関係している地域住民（区域：山田、沼、東野崎、後閑、大藪、西田井地、東田井地、梶岡、胸上、上山坂、下山坂、北方、番田）

(3) 周知方法

保護者連絡ツールによるメール配信、ホームページ掲載、広報誌へのチラシ折込、公民館

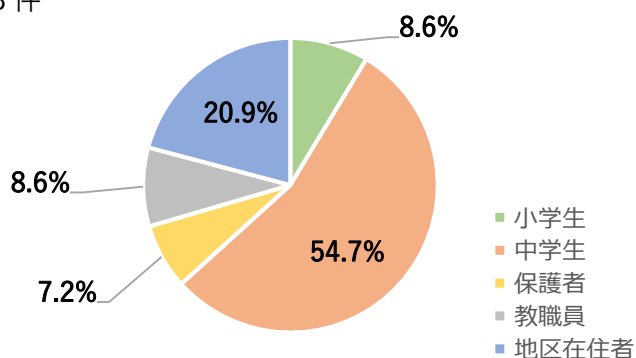
(4) 応募件数

139 件

（内訳）インターネット応募	128 件（うち無効応募者 1 件）
公民館応募箱	8 件（うち無効応募者 2 件）
郵便	3 件

(5) 応募区分

小学生	12 件（ 8.6%）
中学生	76 件（54.7%）
保護者	10 件（ 7.2%）
教職員	12 件（ 8.6%）
地域在住者	29 件（20.9%）



(6) 応募内容

応募点数 78 点（うち無効応募 3 点）

※ 詳細は【資料3】「応募校名一覧」のとおり

2. 第一次選定について

(1) 選定方法

有効応募点数 75 点の中から、総務部会部会員 11 名が各々 7 点選び、集計し、上位 5 点程度を選定

(2) 選定結果

※得票数が 4 票のものが 3 点あったため、上位 6 点を二次選定の対象とした。

玉野東（たまのひがし）	9 票
山東（さんとう）	5 票
しおかぜ（しおかぜ）	5 票
児山（こやま）	4 票
サンマリン（さんまりん）	4 票
東児ヶ丘（とうじがおか）	4 票

3. 第二次選定について

（1）選定方法

再編に関係している学校の児童生徒・保護者・教職員、再編に関係している地域住民による投票

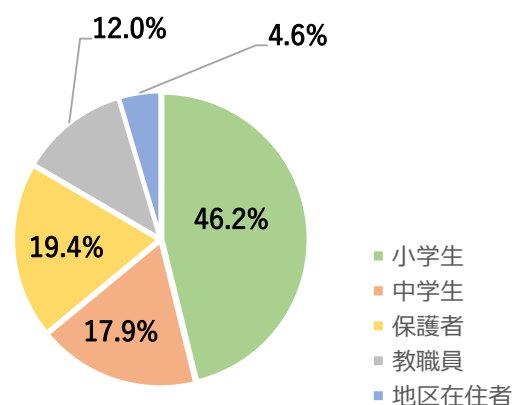
（2）実施期間

児童生徒：令和 7 年 10 月 15 日～令和 7 年 10 月 24 日

保護者・教職員・地域：令和 7 年 10 月 15 日～令和 7 年 10 月 23 日

（3）投票状況

区分	回答数	回答率
小学生	181 名	93.3 %
中学生	70 名	84.3 %
保護者	76 名	—
教職員	47 名	—
地区在住者	18 名	—
合計	392 名	—



（4）投票結果

※ %は四捨五入しているため合計が100%を超えています。

名称	票数	内訳				
		小学生	中学生	保護者	地域	教職員
玉野東	143 票	59 票	16 票	33 票	5 票	30 票
東児ヶ丘	130 票	55 票	27 票	30 票	10 票	8 票
サンマリン	37 票	18 票	5 票	9 票	2 票	3 票
山東	34 票	18 票	10 票	2 票	1 票	3 票
しおかぜ	29 票	18 票	9 票	1 票	0 票	1 票
児山	19 票	13 票	3 票	1 票	0 票	2 票
合計	392 票	181 票	70 票	76 票	18 票	47 票

4. 第三次選定について

第二次選定で選定された上位 3 点の中から、再編準備委員会委員が一人 1 点を選び投票する。集計し、過半数を得た学校名を新たな中学校名（候補）とする。

過半数を得た学校名がない場合は、得票数の上位 2 点を対象に再度投票を行う。

「新たな中学校名」 第三次選定結果

(1) 選定方法

第二次選定で上位3点の校名案の中から、再編準備委員会委員22名が1点選び投票集計し、過半数（12票）以上を得た校名案を選定
過半数を得た学校名がない場合は、得票数の上位2点を対象に再度投票を行う。

(2) 選定結果

順位	学校名（案）	得票数	備考
1	玉野東（たまのひがし）	15票	決定
2	東児ヶ丘（とうじがおか）	6票	
3	サンマリン（サンマリン）	1票	